



HANGA next generation

本館6階 美術画廊【版画】

—版の森へ— 色・かたち・物語

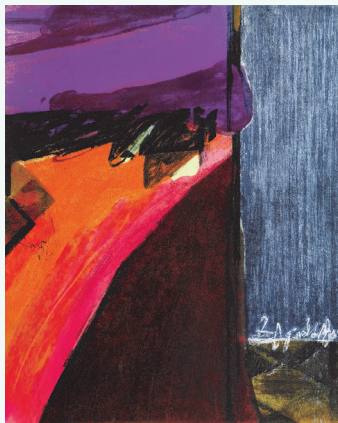
これまで「HANGA next generation」「明日の星たち」展として、創作版画の理念を継承し、版という介在者と真摯に向き合いながら新たな表現を試みる新鋭作家15名を紹介。今展では、独自の表現世界を確立し第一線で活躍しながらもなお更なる高みを目指す版画家4名による新作を発表。4人の多様でありながら華やかな共演を展覧。

【出品作家】(五十音順・敬称略)

岩切 裕子(多色刷木版)、
馬場 知子(銅版)、濱田 富貴(銅版)、
宮崎 文子(リトグラフ)

2.4 WED~2.9 MON

馬場 知子「Le rideau」
H50×W40cm
エッチング、カーボランダム



鎌倉其中窯

河村 喜史 作陶展

本館6階 美術画廊【陶芸】

1959年愛知県豊田市生まれ。日本大学芸術学部卒業、父の故・又二郎氏に師事、無所属。閑静な山あいにある魯山人没後の窯を継承し、祖父・河村喜太郎氏以来受け継がれている猿投^{さなげ}の土を使い、薪による登り窯で制作。大らかで温かみのある造形に白化粧の窯変を中心とした作品で好評を博す。壺、花入、枡など100余点の新作を発表予定。

2.4 WED~2.9 MON

「窯変 壺」
H27×Φ31cm
陶



高山 大 陶展

—微妙香潔—

本館6階 美術工芸サロン【陶芸】

1972年三重県生まれ。近藤高弘氏に師事後、独立し、父の築いた白山窯にて精力的に制作。2007年、タンザニアにて土器の研究制作を行うなど、古代土器や遺跡などへの思いを馳せるプリミティブな作風が特徴。今展では、甕や器などの新作を一堂に展観。

2.4 WED~2.9 MON

「黒陶六方甕」
H20×W19.9×D17.5cm
陶



長野 史子×野口 健 二人展

本館6階 美術画廊【工芸】

ガラス作家・長野史子氏と漆芸作家・野口健氏による二人展。それぞれが用いる素材は異なりながらも、モダンでシャープな作風が重なり合う空間をお楽しみください。

2.11 WED~2.16 MON

野口 健／イメージ



長野 史子／イメージ

第27回
島田 恭子 陶芸展

—夢見草—

本館6階 美術画廊【陶芸】

1954年茨城県生まれ。栃木県窯業指導所卒業。四季の草花を装飾的に捉えた繊細優美な文様と手捻りによる現代的造形が融合した作品を発表し、多くのファンから好評を博す。近年では万葉集や源氏物語に登場する花をモチーフに作陶。今展では扁壺や花器、陶板などの新作を一堂に展観予定。

2.11 WED~2.16 MON

「櫻文器」
H61.5×W44.5×D20cm
陶



五嶋 竜也 展

—想いをカタチに—

本館6階 美術工芸サロン【陶芸】

白磁というシンプルな素材を様々なデザインに変化させ、見る者の心をとらえる五嶋氏は、佐賀県の有田窯業大学校で磁器を学び、卒業後は父・竜山氏が構える竜山窯で研鑽を積む。日本橋高島屋初個展。

2.11 WED~2.16 MON

「白磁香炉 蓮」
H6.5×Φ23.5cm
陶



第17回 稜の会

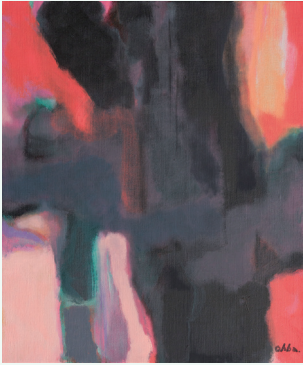
本館6階 美術画廊【洋画】

立軌会を主なる発表の場とし、現代洋画壇を牽引する先生方によるグループ展として2009年に発足。それぞれの頂を結ぶ山の稜線が空と大地をきりと分かつように、明快な画域を極める先生方の意欲作を展覧してきた「稜の会」。17回目となる今展で最終回。より一層力強くそれぞれの稜線を歩み、同じ頂を目指し描いた渾身の作品を発表。

【出品作家】(五十音順・敬称略)
赤堀 尚、遊馬 賢一、大庭 英治、
故・笠井 誠一、金子 湊、志村 節子、
福島 唯史、前田 利昌、松田 環、
山田 嘉彦、横森 幹男

2.18 WED ~ 2.22 SUN

大庭 英治「夜の街角」
H60.6×W50cm
油彩



春の茶道具展

本館6階 美術工芸サロン【工芸】

春のお茶席、お稽古に好適な茶道具が一堂に。おもてなしにふさわしい、華やかな文様のお茶碗や茶器など、総点数100余点からお気に入りを見つけてください。

2.18 WED ~ 2.22 SUN

イメージ



浅野井 春奈 展
Light City

本館6階 美術画廊X【彫刻】

出会った人々や見た景色、印象に残った瞬間を幅広くモチーフとして捉え、それらを作家の内面を通して再構築する浅野井春奈氏。合板の積層された構造に彫り込むことで、陰影と線描の両方の要素を用いて制作された新作を一堂に展覧。

2.18 WED ~ 3.9 MON

※2月24日(火)は全館休業日。

「ゾーン30」
H24×W28×D15cm
合板



永山 裕子 水彩画展

本館6階 美術画廊【水彩画】

1963年東京都に生まれる。1985年東京藝術大学油画科卒業、安宅賞・大橋賞を受賞。1987年東京藝術大学大学院(彼末宏教室)修了。

表面的な美しさだけでなく、視覚を超えた情感まで筆に込め、叙情性に満ちた画面を生み出す類稀な表現力から、世界有数の水彩画家として高く評価され、国内外で幅広く活躍。各国のメジャーな水彩画展に招待され、世界中にファンを持つ。日本橋店初個展となる今展では、洗練された器や瑞々しい花々などの水彩画のほかクロッキーまで約40点の出品。

2.25 WED ~ 3.2 MON

「良い知らせ」
H70×W50cm
アルシユ紙、透明水彩



神山 易久 展

本館6階 美術画廊【陶芸】

1936年、滋賀県信楽生まれ。信楽の土を使った風・炎・大地・水の自然の恵みを表現した造形的な作風で、世界を舞台に活躍。シカゴ発祥の立体芸術のアートフェアSOFAにもたびたび出品し、2011年にはニューヨークで開催されたSOFAでベストアート賞を受賞。紐づくりで造形し、削って整えるシャープな造形と、あえて小石を残したざっくりとした肌あい、穴窯で1週間かけて焼成して生じる自然の色が魅力。今展ではオブジェ・花器など40余点の新作を発表予定。

2.25 WED ~ 3.2 MON

「風」
H53×W52.5×D15cm
陶



黒沢 理菜 展

本館6階 美術工芸サロン【漆芸】

1992年茨城県生まれ、2018年京都市立芸術大学大学院美術研究科工芸専攻修了。蒔絵や螺鈿などの漆工芸技法による装飾文様を、伝統工芸的な枠組みに囚われることなく、自身の偏愛・憎悪するモチーフに入念に施す。漆という素材と伝統技法の保存に関心があり、その為に、素材と形、形とデザイン、デザインと技法などにギャップのある作品を制作。

2.25 WED ~ 3.2 MON

「燎子」
身長53cm
漆、LG粉/FRP



		2月																															
		1日	2月	3火	4水	5木	6金	7土	8日	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15日	16月	17火	18水	19木	20金	21土	22日	23月	24火	25水	26木	27金	28土				
本館6階	美術画廊	陶美展	準備会場	一版の森へー色・かたち・物語							準備会場	長野 史子×野口 健 二人展							準備会場	稜の会							準備会場	休業日	永山 裕子 水彩画展 ※3月2日(月)まで				
				河村 喜史 作陶展								島田 恭子 陶芸展								浅野井 春奈 展 ※3月9日(月)まで									神山 易久 展 ※3月2日(月)まで				
	美術画廊X	休廊									準備会場	SPRING SHOW							準備会場	浅野井 春奈 展 ※3月9日(月)まで							浅野井 春奈 展 ※3月9日(月)まで						
	美術工芸サロン	陶美展	準備会場	高山 大 陶展							準備会場	五嶋 竜也 展							準備会場	春の茶道具展							準備会場		黒沢 理菜 展 ※3月2日(月)まで				
2本階館	アートアベニュー	森 聖華 展 ※3月9日(月)まで																												森 聖華 展 ※3月9日(月)まで			

※日本橋高島屋S.C.は、2月24日(火)は全館休業日とさせていただきます。

誠に勝手ながら都合により催内容、会期など一部変更または中止となる場合がございます。営業日・営業時間、催内容、会期の最新の情報は高島屋ホームページをご覧ください。



高島屋各店美術画廊・展覧会のご案内はホームページでもご覧いただけます。

高島屋 美術

検索

